

## 第45回広島矯正管区教誨師研修大会実施結果報告（JKA 競輪補事業）

### 1 実施年月日

令和4年11月17日（木）から18日（金）の間

### 2 実施場所

山口県山口市湯田温泉4丁目5-2 湯田かめ福

### 3 目的

新型コロナウイルスの猛威を乗り越え、未来へ向けて更なる充実を図るための新しい教誨活動を模索し、実現していくことを目的とする。

## 4 研修の成果

大会主題テーマである「新しい時代と共に」及び副題である「コロナを越えて未来へ導く教誨を目指して」に基づき、広島矯正管区教誨師連盟に所属する教誨師が一堂に会し、宗教教誨に関する研究協議の促進を図り、更に相互の親睦を図ることを目的として研修を実施した。

### (1) 基調講演

講師として、広島矯正管区長南部和彦氏を迎え、「矯正の現状」と題し、矯正が現在実施している再犯防止に係る取組状況についての説明、刑法及び少年法等の改正内容についての具体的な説明、さらには、法改正に伴い矯正が大きな転換期を迎え、今後の矯正の取り組みについて取り組みについて、御講演をいただき、矯正の大きな転換期に求められる宗教教誨について考えるものとなった。

### (2) 特別講演

講師として、山口刑務所篤志面接委員であり、フリーアナウンサーでもある佐藤忠典氏を迎え、「ご縁がつながるその先に」と題し、佐藤氏が各刑務所で実施しているディスクジョッキーでの、受刑者からの投稿内容を実際に紹介していただくとともに、受刑者の生の声から受刑者一人ひとりへの対応について御講演をいただき、多くの参加者が今後の教誨について検討する研修となった。

### (3) 記念講演

講師として、全国済生会刑余者等支援推進協議会顧問（前会長）であり、

保護司である篠原栄二氏を迎え、「矯正施設の出所後を見据えて 切れ目のない支援」と題し、受刑中及び出所後の受刑者への取組状況について詳細な説明をいただくとともに、施設内処遇から社会内処遇までの切れ目のない各種指導及び支援についての御講演をいただき、教誨師として、受刑中に何ができるかについて考えさせられる研修となった。

### 研修会実施記録



研修会場表示



会場風景



基調講演場面



特別講演場面



記念講演場面



記念講演場面